

名 称	令和5年度 第1回 鹿沼市立川上澄生美術館運営委員会		
日 時	令和5年9月21日(木) 午後1時30分～2時40分		
場 所	市民情報センター2F 学習室A		
出席者	運営委員：高橋進氏、原和雄氏、伊藤伸子氏、島一嘉氏、伊藤渉氏、中西泉美氏 (欠席者) 長谷川勝朗氏、秋澤一彦氏		
	事務局：中村教育長、郷教育次長、齋藤館長、向田事務長、臼井、原田		
内容及び 結果等	1. 開 会 司会(向田事務長)		
	2. あいさつ(中村教育長、高橋委員長、齋藤館長)		
	3. 委員紹介(全員)、教育委員会事務局紹介		
	4. 議 事 進 行(高橋委員長)		
	(1) 令和4年度 事業報告について…資料1により臼井が説明。 ①夏休み期間中の小中学生の来場者数を教えてほしい。 →500名から600名程度が来場。そのうち、資料2 ページ(5) 教育普及事業の 合同スタンプラリーのとおり、376名が同事業に参加している。		
	(2) 令和5年度 事業中間報告について…資料2により原田が説明。 ①美術館友の会でも、その活動のPRのためにSNSの導入を考えている。導入する 場合のプロセスを教えてほしい。 →会員間の共通事項として規約を作ること、川上澄生の画像を掲載する場合には 著作権をクリアする必要がある。導入に向け、友の会と一緒に作っていきたい。		
	②購入・寄贈にあたり、重複している作品はあるのか。 →購入の場合はない。寄贈に関しては、一部重複している。寄贈の場合、申出の あった作品のなかに重複している作品があっても、そのなかに未収蔵のものが 含まれていれば、一括して受け入れる方針である。		
	(3) 意見交換 ①資料6 ページ(5) みんなのもとへアートを届けます！展につき、前回の運営 委員会では高校で実施すると言っていたが、その後の経過はどうか。 →生涯学習課とも相談しながら進めていたが、高校側からはセキュリティの問題 などを理由にお断りされた。一方で小中学校からのニーズが高いので、今年度 は市内小中学校3校で実施したい。		
	②同事業について、ただ絵を飾るだけでは高校の反応は弱いかもしれない。何か を作ったりする講座をやってみてはどうか。 →作品展示と共に刷りの体験などを含めたセットで提案できないか検討したい。 また、高校の場合は、美術、音楽、書道の教科が選択制になるので、それを またいだかたちで実施できないかを検討したい。		
	③鹿沼と川上澄生の調査について、市内の歯科や洋品店が持っているので、声を かけてみるとよい。委員として協力する。		
	(4) その他 特になし		
	5. 閉 会		
次回予定	令和6年2月15日(木)		
記 録 者	原田		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)			
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数 0人

令和 5 年度

第 1 回 川上澄生美術館運営委員会

令和 5 年 9 月 21 日（木）午後 1 時 30 分から
鹿沼市民情報センター・学習室 A

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 議 事

(1) 令和 4 年度事業報告 資料 1

(2) 令和 5 年度事業中間報告 資料 2

(3) 意見交換

(4) その他

5 閉 会

参考資料

- 別紙 1（令和 4 年度 作品・資料購入及び作品・資料寄付受入）
- 別紙 2（令和 5 年度 作品・資料購入及び作品・資料寄付受入）
- 川上澄生美術館条例・施行規則（抜粋）
- 鹿沼市立川上澄生美術館運営委員名簿

高橋	原	伊藤(伸)	島	伊藤(渉)	長谷川	中西	秋澤	中村	郷	齋藤	向田	臼井	原田
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局
○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○

== 鹿沼市立川上澄生美術館 ==

令和 4 年度 事業結果報告

(1) 企画展示 (2 階展示室)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	開館 30 周年記念・川上澄生没後 50 年 書物を彩る蔵書票展	令和 4 年 4 月 9 日 (土) ~ 9 月 4 日 (日)	2,852 名
2	開館 30 周年記念・川上澄生没後 50 年 特別企画展 川上澄生の全貌 展 (前期)	令和 4 年 9 月 10 日 (土) ~ 11 月 27 日 (日)	1,990 名
3	開館 30 周年記念・川上澄生没後 50 年 特別企画展 川上澄生の全貌 展 (後期)	令和 4 年 12 月 3 日 (土) ~ 令和 5 年 3 月 26 日 (日)	1,159 名

(2) 特別展示 (2 階展示室)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	川上澄生《初夏の風》特別展示	令和 4 年 4 月 23 日 (土) ~ 6 月 5 日 (日)	684 名

(3) 小企画展 (1 階展示ホール)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	栃木ゆかりの版画家 加藤 昌男 展	令和 4 年 4 月 9 日 (土) ~ 6 月 26 日 (日)	1,528 名
2	鹿沼ゆかりの版画家 小堀 さなえ 展	令和 4 年 6 月 29 日 (水) ~ 9 月 4 日 (日)	1,805 名
3	川上澄生ゆかりの版画家 山高 登 回顧展	令和 4 年 9 月 10 日 (土) ~ 11 月 27 日 (日)	2,404 名
4	シードスト-リーズ 22_23 展	令和 4 年 12 月 3 日 (土) ~ 令和 5 年 1 月 9 日 (月)	425 名
5	版画の年賀状 展	令和 5 年 1 月 12 日 (土) ~ 2 月 5 日 (日)	417 名
	版画の年賀状 展 (新鹿沼宿での巡回展)	令和 5 年 2 月 8 日 (土) ~ 2 月 21 日 (日)	2,770 名
6	木版画大賞コレクション展	令和 5 年 2 月 8 日 (水) ~ 3 月 26 日 (日)	627 名

(4) 公募展事業

	事業名	日程
1	第26回 鹿沼市立川上澄生美術館 木版画大賞	<ul style="list-style-type: none"> ●作品受付 交流館・ギャラリー 令和5年2月7日(火)～12日(日) 出品点数：84点 ●作品審査 交流館・ギャラリー 2月18日(土) ●授賞式 情報センター・マルチメディアホール 3月11日(土) ●展覧会 交流館・ギャラリー 3月12日(日)～3月26日(日) 入場者数：516名

(6) 教育普及事業

	事業名	実施日	参加者数
1	館長と楽しむ作品鑑賞会	令和4年4月9日(土)	12名
2	夏休みワークショップ 「ガラス絵教室」(小・中学生対象)	令和4年7月30日(土)、 8月6日(土)(2回実施)	7/30：9名 8/6：9名
3	木版画教室(小学校対象)	令和4年10月～12月 菊沢東小、菊沢西小、 清洲第一小	菊沢東小：120名 菊沢西小：10名 清洲第一小：17名
4	みんなのもとへアートを 届けます！展 (市内小中学校対象)	令和4年10月 東中、西小、清洲第一小	東中：280名 西小：111名 (鑑賞授業の参加者数)
5	【新規】 夏休み 美術館・図書館 合同スタンプラリー (小・中学校対象)	令和4年7月21日(木)～ 8月28日(日)	376名 (配布した景品の数で 算出)
6	第22回 鹿沼ジュニア版画大賞展	令和5年2月4日(土)～ 2月12日(日)	882名
	第22回 鹿沼ジュニア版画大賞展 (新鹿沼宿での巡回展)	令和5年2月22日(水)～ 2月28日(火)	1,637名

(7) 調査・研究

	事業名	実施日程	備考
1	川上澄生 年譜作成	平成 31 年 4 月～ 永続的に調査	「川上澄生の全貌」展 に活用
2	鹿沼の川上澄生 調査	令和 4 年 4 月～	広報誌等での作品 所在調査中

(8) 作品・資料購入（別添 1 参照）

	作品・資料名	種類	数量	購入金額	購入先
1	『賀状会作品集』	年賀状作品集	1 点	80,000 円	山田書店
2	椎橋好著『健康な食欲』	装幀本	1 点	18,700 円	あきつ書店
3	『赤い鳥』第 3 巻第 3 号	掲載雑誌	1 点	12,000 円	古本海ねこ
4	『詩と音楽』第 2 巻第 6 号	掲載雑誌	1 点	4,400 円	書肆田高
5	《木箱（女と洋燈）》	ガラス絵、焼絵	1 点	40,500 円	山田書店
6	《女性像》	木版墨刷	1 点	72,000 円	山田書店
7	《裸婦四人》	木版墨刷	1 点	72,000 円	山田書店
8	《風景》	木版墨刷	1 点	12,000 円	アート ギャラリー ミューズ
9	《西洋之図》	ガラス絵	1 点	222,000 円	呂古書房

(9) 作品・資料寄付受入（別添 1 参照）

	作品・資料名	種類	数量	評価金額	寄贈者
1	『じゃがたらぶみ』 『安土の信長』 『御朱印船』 『たばこ渡来記』	木版画 (私刊本)	各 1 点	490,000 円	後藤委子氏
2	佐藤与四郎宛 川上澄生書簡	書簡	1 通	3,000 円	西尾栄一氏

(10) その他

	事業名	主催	会期
1	【海外への作品貸出】 エミール・ツビンデンと 川上澄生 展	インターラーケン美術館 (スイス・ベルン州)	令和4年6月18日(土)～ 8月28日(日) 新型コロナウイルス感染症とウクライナ での戦争の影響で輸送費高騰につき、 貸出中止

(11) 令和4年度 美術館利用者数

(参考として令和2年度、令和3年度の美術館利用者数を掲載)

年度	本館入館者 (うち有料入館者)	講座、教室等 館外事業入館者数	合計	備考
4	7,339名(3,412名)	6,551名	13,890名	昨年比 3,573名増
3	6,033名(2,030名)	4,284名	10,317名	8/27から9/30まで臨時休館 (感染症対策)
2	4,485名(2,187名)	3,291名	7,776名	4/11から5/10まで臨時休館 (感染症対策)

令和 5 年度 事業中間報告 (8.31 現在)

(1) 企画展示 (2 階展示室)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	市制 75 周年記念企画展 友人たちが語る川上澄生の作品 ～雑誌『工藝』より+新収蔵作品展	令和 5 年 4 月 8 日 (土) ～ 9 月 3 日 (日)	2,330 名
2	市制 75 周年記念・ 栃木県誕生 150 年記念 特別企画展 川上澄生と音楽 —声楽家を目指した青春	令和 5 年 9 月 9 日 (土) ～ 12 月 27 日 (水)	—
3	市制 75 周年記念企画展 館長プロデュース 川上澄生「刷り」という実験室	令和 6 年 1 月 10 日 (水) ～ 4 月 7 日 (日)	—

(2) 特別展示 (2 階展示室)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	川上澄生《初夏の風》特別展示	令和 5 年 4 月 22 日 (土) ～ 6 月 4 日 (日)	632 名

(3) 小企画展 (1 階展示ホール)

	展覧会名称	会 期	入館者数
1	栃木ゆかりの版画家 <small>みやうち たつお</small> 宮内 達夫	令和 5 年 4 月 8 日 (土) ～ 6 月 18 日 (日)	1,453 名
2	栃木ゆかりの版画家 <small>みうら まりの</small> 三浦 麻梨乃	令和 5 年 6 月 21 日 (水) ～ 9 月 3 日 (日)	1,490 名
3	第 3 回木版画大賞受賞 <small>こんの まさひろ</small> 紺野 正博	令和 5 年 9 月 9 日 (土) ～ 11 月 5 日 (日)	—
4	シードストーリーズ 23_24 ～小さな版画展～	令和 5 年 11 月 8 日 (水) ～ 12 月 27 日 (水)	—
5	版画の年賀状 展	令和 6 年 1 月 10 日 (水) ～ 2 月 4 日 (日)	—
6	第 26 回鹿沼市立川上澄生美術館 木版画大賞受賞者 <small>くらもと さほ</small> 倉本 早穂 展	令和 6 年 2 月 7 日 (水) ～ 4 月 7 日 (日)	—

(4) 公募展事業・都市交流事業

	事業名	会 期	入館者数
1	第26回 鹿沼市立川上澄生美術館 木版画大賞 東京展	令和5年5月19日(金)～ 5月23日(火)	85名
2	市民の木版画展	令和6年3月16日(土)～ 3月24日(日)	—

(5) 教育普及事業

	事業名	実施日	参加者数
1	夏休み版画ワークショップ 「鹿沼名産いちご」を版画で 味わう夏休み (小・中学生対象)	令和5年7月29日(土)、8月5日(土) (2回実施) 交流館・創作工房	7/29:10名 8/5:8名
2	【新規】 川上澄生美術館×図書館栗野館 共催事業 「本を読んでブックマークを作ろう！」	令和5年8月19日(土) (3回実施)	小学生:8名 保護者:4名
3	「木版画教室」 (市内小学校対象)	令和5年10月～12月 西小、上南摩小、津田小	—
4	美術入門講座 美術館への誘い：新しく開館した 栃木市立美術館について (一般対象)	令和5年11月11日(土)開催 栃木市立美術館の杉村浩哉館長を講師に 迎え、美術の見方、楽しみ方について講演	—
5	みんなのもとへアートを 届けます 展	令和5年10月～11月 津田小、さつきが丘小、東中	—
6	第23回 鹿沼ジュニア版画大賞展	令和6年2月10日(土)～18日(日) 交流館・ギャラリー	—

(6) 調査・研究

	事業名	実施日	備 考
1	鹿沼の川上澄生 調査	令和4年4月～継続	広報誌等での作品 所在調査中
2	<small>せりざわけいすけ</small> 芹沢銈介と川上澄生 調査	令和4年4月～継続	

(7) 作品・資料購入 (別添 2 参照)

	作品・資料名	種 類	数 量	購入金額	購入先
1	早春の婦人	木版画	1 点	72,000 円	山田書店
2	異国小景	木版画	1 点	135,000 円	山田書店
3	異国小景	木版画	1 点	135,000 円	山田書店
4	『中学世界』表紙図案	水彩画	1 点	81,000 円	山田書店
5	『中学世界』表紙図案	水彩画	1 点	81,000 円	山田書店

※作品はいずれも川上澄生

(8) 作品・資料寄付受入 (別添 2 参照)

	作品・資料名	種 類	数 量	評価金額	寄贈者
1	大貴芳一郎 《渡瀬風景》、 仮題《御茶ノ水風景》、 仮題《朝顔》、仮題《花》	木版画	4 点	45,500 円	奈良康明氏
2	川上澄生 1 点、 関野準一郎 2 点、 前川千帆 1 点、 北岡文雄 1 点、 坂本好一 3 点	木版画、 銅版画	8 点	115,000 円	池間英治氏
3	川上澄生作品 ・「クリスマスカード」 南蛮船 1 点、教会 1 点、 南蛮人と南蛮風俗 3 点 ・《宇都宮女子高等学校》 1 点	木版画	6 点	110,000 円	大野匡史氏 森脇知子氏

(9) 令和5年度 4月～8月期 美術館利用者数

(参考として令和3年度、令和4年度の美術館利用者数を掲載)

年度	本館入館者 (うち有料入館者)	講座、教室等 館外事業入館者数	合 計	備 考
5	2,943名(1,254名)	30名	2,973名	昨年比 229名減
4	3,184名(1,500名)	18名	3,202名	
3	2,917名(813名)	14名	2,931名	

令和 4 年度事業結果報告 (8) 作品・資料購入 (別添 1 参照)

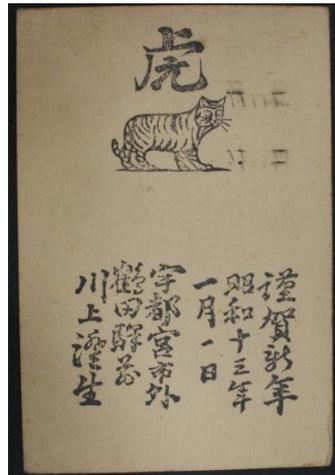
1. 『賀状会作品集』 1 点 年賀状作品集

購入金額 : 80,000 円

購 入 先 : 山田書店



『賀状会作品集』

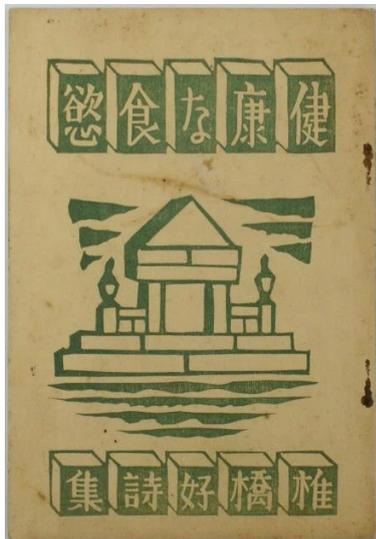


川上澄生 年賀状

2. 椎橋好著『健康な食欲』 1 点 装幀本

購入金額 : 18,700 円

購 入 先 : あきつ書店



3. 『赤い鳥』 第3巻第3号 1点 掲載雑誌

購入金額：12,000円

購入先：古本海ねこ



4. 『詩と音楽』 第2巻第6号 1点 掲載雑誌

購入金額：4,400円

購入先：書肆田高



5. 《木箱 (女と洋燈)》 1点 ガラス絵、焼絵

購入金額：40,500円

購入先：山田書店



6. 《女性像》 1点 木版墨刷

購入金額：72,000円

購入先：山田書店



7. 《裸婦四人》 1点 木版墨刷

購入金額：72,000円

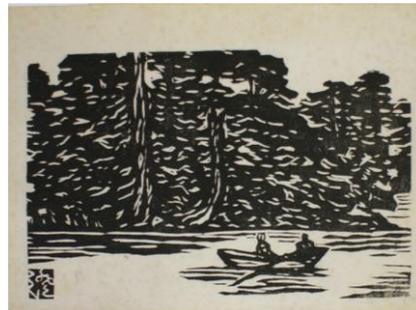
購入先：山田書店



8. 《風景》 1点 木版墨刷

購入金額：12,000円

購入先：アートギャラリーミューズ



9. 《西洋之図》 1点 ガラス絵

購入金額：222,000円

購入先：呂古書房



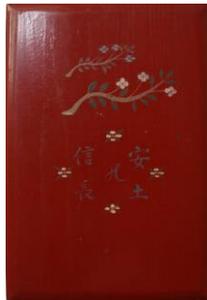
令和4年度事業結果報告 (9) 作品・資料寄付受入 (別添1参照)

1. 後藤委子氏 寄贈作品

評価金額：490,000円



『じゃがたらぶみ』



『安土の信長』



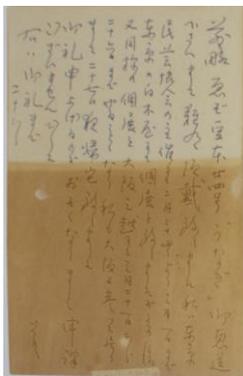
『御朱印船』



『たばこ渡来記』

2. 西尾栄一氏 寄贈資料

評価金額：3,000円



佐藤与四郎宛川上澄生書簡

小樽新聞社の出身で『ゑぞ豆本』の出版人である佐藤与四郎が、川上澄生に宛てて同誌の第24号「うなぎ」を送ってくれた御礼と、近況報告（東京民芸協会主催で2月24日～3月1日まで東京の白木屋で個展開催、同様の個展を3月21日～26日まで大阪三越で開催したこと）が書かれている。

令和 5 年度事業中間報告 (7) 作品・資料購入

1. 《早春の婦人》 1点 木版画

購入金額：72,000 円

購入先：山田書店



2. 《異國小景》 1点 木版画

購入金額：135,000 円

購入先：山田書店



3. 《異國小景》 1点 木版画

購入金額：135,000 円

購入先：山田書店



4. 『中学世界』表紙図案 1点 水彩画

購入金額：81,000 円

購入先：山田書店



5. 『中学世界』表紙図案 1点 水彩画

購入金額：81,000 円

購入先：山田書店



1. 奈良康明氏 寄贈作品

評価金額：45,500 円



大貫芳一郎
《渡瀬風景》



大貫芳一郎
仮題《御茶ノ水風景》



大貫芳一郎
仮題《朝顔》



大貫芳一郎
仮題《花図》

2. 池間英治氏 寄贈作品

評価金額：115,000 円



川上澄生
《一番短いイソソップ物語》



北岡文雄
《夏草》



坂本好一
仮題《家屋》



坂本好一
《かたくり 1》



坂本好一
《かたくり 3》



関野準一郎
仮題《少女》



関野準一郎
《メキシコ幻想》



前川千帆
《大原女》

3. 大野匡史氏 森脇知子氏氏 寄贈資料

評価金額：110,000 円



「クリスマスカード」南蛮船



「クリスマスカード」教会



「クリスマスカード」南蛮人と南蛮風俗 3点



《宇都宮女子高等学校》

○鹿沼市立川上澄生美術館条例(抜粋)

(運営委員会)

第10条 美術館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じ必要な協議を行うため、鹿沼市立川上澄生美術館運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置く。

- 2 運営委員会は、委員10人以内をもって組織し、教育委員会が委嘱し、又は任命する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任されることを妨げない。

○鹿沼市立川上澄生美術館条例施行規則(抜粋)

(運営委員会)

第10条 条例第10条に規定する鹿沼市立川上澄生美術館運営委員会(以下「運営委員会」という。)の委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 文化団体の役員
- (2) 関係行政機関及び関係教育機関の職員
- (3) 知識経験を有する者
- (4) 市の職員

(委員長等)

第11条 運営委員会に委員長及び副委員長1人を置き、委員のうちから互選する。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第12条 運営委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、会議の議長となる。
- 3 運営委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 運営委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(運営委員会への委任)

第13条 前2条に定めるもののほか、運営委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が運営委員会に諮って定める。

鹿沼市立川上澄生美術館 運営委員名簿

(任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日)

	役職名	氏 名	選出母体（役職）等	資 格 等
1	委 員	高 橋 進	鹿沼市文化協会 副会長	10条1号 5期目
2	委 員	原 和 雄	鹿沼市美術協会 理事	10条1号 2期目
3	委 員	伊 藤 伸 子	関係行政機関 (宇都宮美術館)	10条2号 5期目
4	委 員	島 一 嘉	関係教育機関 (図工美術研究会代表)	10条2号 3期目
5	委 員	伊 藤 涉	知 識 経 験 者	10条3号 3期目
6	委 員	長谷川 勝朗	知 識 経 験 者	10条3号 7期目
7	委 員	中 西 泉 美	知 識 経 験 者 (川上澄生美術館友の会副会長)	10条3号 1期目
8	委 員	秋 澤 一 彦	鹿 沼 市 職 員 (鹿沼市総合政策部長)	10条4号 1期目

1号 文化団体の役員

2号 関係行政機関及び関係教育機関の職員

3号 知識経験を有する者

4号 市職員